

セレーネ愛称の選考結果について

平成19年6月6日
宇宙航空研究開発機構
理事 井上 一

1. 経緯

- (1) 今年の夏、打上げ予定の月周回衛星(SELENE:セレーネ)について、従来の衛星と同様、日本人が親しみやすい愛称をつけることによって、セレーネ及びセレーネミッションの内容に対する一般の方々のさらなる興味・関心を高め、JAXA事業への理解増進を図ることを目的とし、セレーネ愛称の一般公募をすることとした。
- (2) 平成19年4月11日(水)～5月11日(金)(はがきは5月11日消印有効)の期間、JAXAホームページ及びはがきによる募集を行った。
- (3) 平成19年5月29日(火)に選考委員会を開催し最終選考案を選出し、5月30日(水)に理事長が最終決定した。

2. 選考結果

- (1) 愛称 「かぐや」
- (2) 「かぐや」への愛称提案者数 1,701名
- (3) 選定理由 竹取物語の「かぐや姫」に由来する応募(「かぐや」「かぐやひめ」)は有効応募総数の約24%を占め、中でも「かぐや」はその7割弱の支持を得た。月探査のために月に向かうセレーネと「かぐや姫」が月に帰る日本の昔話とが重なり、日本人にとって親しみやすいため。

3. 応募状況

応募総数	11,595件	
<内訳>	ネット	8,020件
	はがき	1,029件
	応募用紙等	2,546件
有効応募総数	10,470件	
愛称点数	2,256点	

* 応募があった愛称は別添1を参照。

4. 愛称表記方法

今後、愛称「かぐや」を使用する。

SELENE と併記する場合は、「かぐや(SELENE)」とする。

英語表記は「KAGUYA」(大文字)とする。

5. 今後の予定

6月6日(水) 宇宙開発委員会に報告及びウェブ上で愛称を発表。これ以降、JAXAがセレーネに関するリリース等を行う場合は愛称を使用。

打上げ時 種子島宇宙センターでのセレーネ打上げへ特典受賞者ご招待。

添付：別添1 応募があった愛称
別添2 愛称応募理由の紹介

以上

(別添1)

< 応募があった愛称 >

愛称2, 256点の応募のうち、上位10位までは以下のとおり。括弧内は当該愛称への応募数。

1位	かぐや	(1,701件)
2位	かぐやひめ	(804件)
3位	うさぎ	(495件)
4位	げっこう	(480件)
5位	つくよみ	(307件)
6位	ひかり	(217件)
7位	みらい	(166件)
8位	つきみ	(143件)
9位	まんげつ	(104件)
10位	つきうさぎ	(94件)

< 愛称応募理由の紹介 >

- ・ 再び月へ。世界の注目が月に戻り始めたいま、月探査衛星群の代表である日本のセレーネに「月に戻る」という想いを込めたいと思います。(10代、男性)
- ・ 月から「かぐや姫」をイメージしました。「セレーネ」も女神の名前と聞いておりますので、日本古来の「かぐや姫」を連想しました。(30代、女性)
- ・ 2基の子衛星を連れている様子も、迎えの使者にかこまれてつきへと帰ったかぐや姫とイメージがかぶります。(30代、男性)
- ・ かぐや姫のように月からの使者として、地球と月との架け橋となってくれるように。(30代、女性)
- ・ 日本で最も古い物語である竹取物語のヒロインの名前から。地上で育てられたものを大事に月に渡すという点で、ロマンを感じる。(20代、男性)
- ・ 月の住人である「かぐや姫」同様、地球の人々を魅了するような月探査結果をたくさん得られればと思い、『かぐや』にしました。(20代、女性)
- ・ 竹取物語に代表されるように、日本人は古くから月を愛で、特別な感情を抱いてきました。アメリカのアポロ計画とは違う、日本としての持ち味を出したくて「かぐや」という愛称にしました。(10代、男性)
- ・ 月の女神・セレーネのイメージにぴったりだと思いました。かぐやには美しく輝かしいという意味があります。(20代、女性)
- ・ 月と言ったら、かぐや姫。竹取の翁が竹を割ったら、中からかわいいかぐや姫が登場。そして月に帰る。まさに、ロケットからまばゆい姫が飛び出し、月に帰る如し。(40代、男性)
- ・ 地球から月へ向かうということにちなんで、竹取物語のお姫様の名前にしました。小さな子供から大人、お年寄りまで広く知られているので覚えやすく、親しみやすい名前であると思います。(20代、男性)
- ・ 月の人(かぐや姫の一族)は不老長寿といわれているので、セレーネが故障もなく、順調に活躍して欲しいと思ったから。(10代、女性)
- ・ 月の物語と言えば「かぐや姫」。昔から日本人は月を見上げて夢を育ませて来ました。今回の衛星の打ち上げは、正に宇宙を見上げて夢を広げる日本人に最高の贈り物です。(50代、男性)
- ・ かぐや姫が地球に住む人に月を見上げる機会をつくったように、セレーネは、月から地球に、いろいろな情報と更なる月のすばらしさを伝えることを通して、日本人がもっと月を見上げてくれる機会を増やしてくれるだろう。そんなことを期待して名づけました。(30代、男性)
- ・ おばあさんおじいさん(衛星を飛ばすのにかかわった方たち)に思われて月に無事に行ってほしいという思いを込めて。(20代、男性)
- ・ 月に行ったかぐや姫と同じく、月に行くから。お伽話のロマンを思い浮かべつつ、道中の無事を願う気持ちがこもっている。(60代、男性)